

大分県分県道州制研究会 意見交換会での議論

[主な意見]

○肯定意見

- ・道州制によって地域のニーズにあった施策が取れるのであればよいこと。(大学生)
- ・制度などで県の壁が取り払われると、経済面では非常に自由になる。(中小企業団体中央会、林業)
- ・九州は独立国になる位に力はある。ブランド力もある。(青年会議所)
- ・道州制で一極集中の是正や財政の効率化を図るとするのは、これだけ国の借金があったらせざるを得ない。(中小企業団体中央会)

○否定意見

- ・行政区域が広範囲となり、市民サービスが低下するのでは。(中小企業団体中央会、大学生)
- ・県の合併で、周辺部は厳しくなっていくのではないか。(中小企業団体中央会)
- ・地域のアイデンティティが混濁してしまうのではないか。(大学生)
- ・権限移譲で地方の権限が増えた場合、受け皿の市町村が対応できるのか。さらに市町村合併を進めていくのか。(中小企業団体中央会、商工会議所)
- ・九州でロットを揃えていくと、量は揃うが、品質を統一するのは難しい。県内1位でも、九州の中で集まると下の方のブランドになってしまう。(農業)
- ・経済中心主義ではないか。(商工会議所)

○その他意見

- ・道州制は、情報が市民に伝わっていないのではないか。(青年会議所、林業)
- ・地方分権、平成の大合併によって、何がよくなって何が悪かったのかというのも、道州制の前に検証する必要がある。(大学生)
- ・道州制の前に、交通インフラの整備や企業誘致、九州内の交流を深めていくのがよい。(商工会、青年会議所、農業、大学生)
- ・一挙に道州制ということではなくて、県としての範囲も残しつつ、徐々に移行するのがよいのではないか。(中小企業団体中央会)
- ・デメリットが生じた時にどう対処していくか、準備をしておくことが必要。(商工会、青年会議所、中小企業団体中央会)
- ・州都を大分に。(青年会議所、農業)